

ムナグロ（チドリ科） 全長24センチ

毎年決まった田んぼに飛来する珍しい渡り鳥がいる。大仙市下深井を横切る大曲バイパス周辺に広がる田んぼが、ムナグロの飛来地である。

4月下旬になると、毎年決まったように同じ田んぼにやってくるのです。

今年は、4月22日が初飛来でした。なぜか野鳥愛好家 STさんの田んぼだけに降り立つのです。他と変わった環境でも地形でもなく、なぜか不思議です。

過去最大の50羽がカウントされ、夏羽と冬羽の両方が見られるなど貴重な瞬間です。



夏羽のムナグロ。つくしが伸びてきた。

クチバシを土に差し込みながら、ミミズなどを食べているようだ。

何かの合図で一斉に飛び立つと、あまり離れていない田んぼに降り立った。こうした行動を繰り返しながらバイパス周辺で餌を漁っています。長旅の途中に立ち寄っただけで長居はしません。

大仙市内ではこの季節だけの観察会となりました。



まだ冬羽です。



飛び立った。



お花畑を散歩中。



大きな餌のミミズを捕らえました。